

# 審議会等議事概要

令和２年度 滝川市保健医療福祉推進市民会議 第１回計画策定専門部会 議事概要

日 時	令和２年９月25日（金曜日）午後7時00分～午後8時20分
開催場所	滝川市役所 8 階 大会議室
出席者	小西委員、高谷委員、黒坂委員、伊藤委員、齊藤委員、窪之内委員、鶴巻委員、杉岡委員、（欠席：中村委員） 事務局：和田保健福祉部長、中川介護福祉課長、森健康づくり課長、木村介護福祉課課長補佐、水田同課介護保険係長、大西同係主任主事、大田原同係主任級主事、村井同課介護予防係長、西尾同課課長補佐、庄野同課高齢者福祉係長、加地同課地域包括支援センター副所長、石原同センター介護支援係長、運上健康づくり課課長補佐、澤田同課歯科栄養係長
議 事	<p>1 開 会 臨時委員の紹介を行った。</p> <p>2 部会長及び副部会長の選出 部会長に小西委員、副部会長に高谷委員を選出した。</p> <p>3 部会長挨拶 部会長に選任された滝川市医師会の小西です。委員の皆さんの活発な議論をお願いします。</p> <p>4 議 題 (1)第7期計画の実績・評価について 事務局から資料１～３に基づき説明を行った。 (資料１) 委 員) P 6 の「イ 運動チャレンジ教室(生涯げんき教室)」の実績(H30年度)について、定員50人に対しての50人か？ 事務局) おっしゃるとおり。サンテに委託しており、定員で締め切らざるを得ないため、計画・実績と同一となっている。 (資料２) 委 員) P 17 の「(３)養護老人ホーム」の待機者について、過去３か年の実績を見ると定員50人に対し、月平均40人半ばの利用者だが、それほど多く待機者がいないということか。 事務局) この数値については、滝川市において措置を行っている利用者のため、実際の入所者は市外の入所者も入っているので記載数値よりも多い。滝川市住民の待機者は現在４人となっている。</p>

	<p>委 員) 資料１・２について、この資料における協議のポイントは。市の方 向性は示されないのか。第７期計画の実績評価を示されるだけでは 読み取れない。</p> <p>事務局) 現時点でも事業が膨大であるが、市として新規事業を考えなければ ならない。その中で現在、滝川市では「予防」がキーワードとなっ ており、「いきいき百歳体操」を中心に、「予防」を進めていきた い。要介護者の重度者を増やさず、居宅ですごせる高齢者を増やし たいと考えている。</p> <p>委 員) P20の「(2)中央老人福祉センターの在り方の検討」について、利 用者数の減少が廃止の理由の一つだが、数値だけみると利用者数は 多くないか。</p> <p>事務局) 利用者数については、確かにやや減少といったところだが、建物の 老朽化が進んでおり財政的な事情によって、廃止する運びとなっ た。なお、滝川市老人クラブ連合会の機能については、既存施設へ 移設している。</p> <p>(資料３)</p> <p>委 員) P５「訪問入浴」について、H30年度からの利用が大幅に落ちてい る理由は。また、供給減少分の埋め合わせは出来たのか。</p> <p>事務局) 訪問入浴介護サービスを提供する事業所が市内に２事業所あったが うち１事業所が実施継続困難との判断から、平成30年度にサービ ス提供を廃止したことが主な理由となっている。利用者は通所施設等 で入浴を実施している。</p> <p>(2)介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等 質疑無し</p> <p>(3)計画策定専門部会の会議内容の公開について 事務局より会議内容の公開について説明を行い、議事録署名委員として部会 長から齊藤委員を指名した。</p> <p>5 その他 次回会議日程について、10月下旬から11月上旬の開催を予定し、日程決定を部 会長に一任した。</p> <p>6 閉 会</p>
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議次第</li> <li>・ 第７期計画の実績・評価について (体系表、資料１、資料２、資料３)</li> <li>・ 第７期計画冊子</li> </ul>

- |  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ サービス利用の手引き</li><li>・ 第 8 期計画策定に向けたアンケート調査について</li></ul> |
|--|---|